

第三次町田市子ども読書活動推進計画

2016年度取組状況報告書

町田市教育委員会

2017年6月

目次

基本目標Ⅰ 子どもが本と出会うきっかけ作り

- 取組1 …… 図書館でのおはなし会
- 取組2 …… 地域子育て相談センターでのおはなし会(事業名:子育てひろば事業)
- 取組3 …… 学童保育クラブ、子どもセンターでのおはなし会
- 取組4 …… 自由民権資料館でのおはなし会
- 取組5 …… 生涯学習センターでのおはなし会
- 取組6 …… 健診時のおはなし会
- 取組7 …… ブックトークの充実
- 取組8 …… 町田市ひなた村創作童話コンクール
- 取組9 …… 「一日図書館員」・「子どもまつり」・「図書館入門講座」・
「図書館の達人養成講座」の実施
- 取組10 …… 図書館見学の受入
- 取組11 …… 文学館での講座実施
- 取組12 …… マイ保育園登録時の絵本配布(事業名:マイ保育園事業)
- 取組13 …… イベント等における本の積極的活用
- 取組14 …… ブックリストの提供
- 取組15 …… 教育課程における読書活動の明記

基本目標Ⅱ いつでも身近なところに本がある環境作り

- 取組16 …… 図書館の児童資料の充実
- 取組17 …… 公立保育園および地域子育て相談センターでの図書資料の充実
(事業名:保育園事業および子育てひろば事業)
- 取組18 …… 学童保育クラブ・子どもセンターでの図書資料の充実
- 取組19 …… 「学校図書館充実ハンドブック」の活用
- 取組20 …… 学校図書館の蔵書整備
- 取組21 …… 学校図書館コンピュータシステムの運用による資料の有効活用
- 取組22 …… 「子育てひろばカレンダー」の発行(事業名:子育てひろば事業)
- 取組23 …… 「生涯学習NAVI」の発行
- 取組24 …… 「親と子のあそび場情報」の発行
- 取組25 …… 「家庭学習の手引き」の提供

基本目標Ⅲ 子どもの読書に関わる人の配置と育成

- 取組26 …… 保護者向け絵本の読み聞かせ講座の実施
- 取組27 …… 児童文学講座の実施
- 取組28 …… 学校図書館運営の研修
- 取組29 …… 図書指導員・司書教諭への図書館研修
- 取組30 …… 新任教諭への図書館研修
- 取組31 …… 図書館おはなし会ボランティアの養成
- 取組32 …… 文学館おはなし会ボランティアの養成

基本目標Ⅰ ◎子どもが本と出会うきっかけ作り

通し番号	取組名称	計画対象	取組内容	担当課
1	図書館でのおはなし会	乳幼児 小学生	乳幼児向けおはなし会・児童向けおはなし会を行う。乳幼児向けおはなし会参加者が児童向けおはなし会に継続参加してもらえるような魅力あるプログラム作りを検討し実施する。	図書館
2	地域子育て相談センターでのおはなし会 (事業名:子育てひろば事業)	乳幼児	地域子育て相談センターでは、地域の子育て支援として、子育て家庭の交流の場となる様々な子育てひろばを実施する。その一つとして乳幼児向けおはなし会を、絵本や紙芝居の読み聞かせを中心にを行う。見て聞いて絵本の楽しさを味わえるように、わかりやすい絵本を提供しながら取り組む。	子育て推進課 (※)
3	児童保育クラブ、子どもセンターでのおはなし会	乳幼児 小学生	児童保育クラブ、子どもセンターでのおはなし会を継続するとともに、地域へのPRを図る。	児童青少年課

お
は
な
し
会

2016年度の取組状況／特記事項	今後の予定／課題等
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、開催時期・季節にあった内容を取り入れて実施している。 中央図書館では、初の試みで「英語を楽しむおはなし会」(英文・日本文交互に読むほか、英語のわらべ歌等)を実施。11/3(祝)子ども27人、大人21人参加。 木曾山崎図書館では、乳幼児向けとちいさい子向けの間を埋める、2、3歳児向けおはなし会を2016年度から開始。 町田駅周辺の「歩きたい」まちづくり実証実験“ちびヒロ”(2017/3/13～17)に協力し、出張おはなし会(乳幼児向け)と、図書館とイベントのPRも行った。 図書館全館で乳幼児向けおはなし会を160回実施し、参加3,030人。児童向けは338回実施し、参加は4,919人。(2015年度と比較して、横ばい～微増) 	<ul style="list-style-type: none"> 英語おはなし会は好評であったので、来年度も実施予定。 市内でおはなしを聞ける場所の紹介を、ホームページのリンク集に掲載するため準備中。
<ul style="list-style-type: none"> 地域の子育て家庭に向けて、おはなし会やあそびの会で読み聞かせを行っている。 開催時期・季節・利用者の年齢にあった内容を取り入れて実施している。 地域のボランティアによるお話し会や図書館職員によるお話し会を開催している。 図書館の職員によるお話し会では、会の終了後に図書館によって本を借りていく親子もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も引き続き絵本と親しむ機会や場の提供を行い、絵本の良さや魅力を伝えていきたい。
<p>【ばあん】</p> <ul style="list-style-type: none"> (継続事業)毎月2回、未就学児の乳幼児を対象にして、絵本の紹介も含めお話、手遊び、パネルシアターなどを、ボランティア団体(元気の本)の方に依頼し実施している。終了後は読まれた本の紹介やおすすめの本を閲覧できる様にしている。 (継続事業)学期に1回、小学生以上(幼児は親子)を対象にした素話や絵本、紙芝居、なぞなぞなどのお話し会をボランティア団体(福福)の方に依頼し、実施している。 イベントではステージで大型の紙芝居、エプロンシアター、パネルシアターを演じている。 	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児向けのお話し会は引き続き絵本に親しむ機会とし、従来通りに実施予定。 小学生向けのお話し会は、小学生の利用状況に合わせ、実施方法や興味を検証し直し、新たな方法で実施したい。
<p>【つるっこ】</p> <ul style="list-style-type: none"> (継続事業)毎月2回、未就学児の乳幼児を対象にして、絵本の紹介も含めお話、手遊び、パネルシアターなどを、ボランティア団体(柿の木文庫)の方に依頼し実施している。また、作者を月ごと変え作者の紹介と絵本の紹介を行っている。終了後は、自由に閲覧したり、交流する時間を設けている。 イベント(誕生祭)と夏休みのお話し会では、小学生以上を対象にした素話やパネルシアターを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後は、柿の木文庫の活動縮小により、月1回の開催になるため、継続的に機会を提供できるよう、新たなボランティアを発掘していきたい。
<p>【ばお】</p> <p>(継続事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎月1回(乳幼児)を対象として、絵本の紹介も含めお話、手遊びなどを、ボランティア団体(町田語り手の会)の方に依頼し実施している。 <p>(継続事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎月2回(幼児～小学生)を対象として、紙芝居、素話などのお話し会を、ボランティア団体(福々、まるばん)の方に依頼し実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児向けのお話し会を、毎週行う「ばわばふたいむ」に導入していく予定。 幼児以上を対象にしている「おはなしびより」は、子ども達の参加(読み手)を受け入れていきます。
<p>【ただON】</p> <ul style="list-style-type: none"> (継続事業)毎月1回、未就学児の幼児を対象にした、紙芝居・手遊び・パネルシアター・音楽に合わせてのお話など(絵本の紹介も含め)をボランティア団体(ひろば文庫)の方に依頼し実施している。 夏休み中1回、忠生図書館との共催により夏休みの研究に使える本の紹介(おはなし)および参考図書の探し方などのプログラムを実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も、継続的に実施予定。親子で楽しめるような企画を開催したい。 図書館との連携を今後も継続し新たなプログラムを検討する。

通し番号		取組名称	計画対象	取組内容	担当課
(3 続き)	おはなし会	学童保育クラブ、子どもセンターでのおはなし会	乳幼児 小学生	学童保育クラブ、子どもセンターでのおはなし会を継続するとともに、地域へのPRを図る。	児童青少年課
4		自由民権資料館でのおはなし会	乳幼児 小学生 中学生	町田の郷土史に興味を持ってもらうために、「町田の民話」等のおはなし会や紙芝居等を実施する。	生涯学習総務課
5		生涯学習センターでのおはなし会	乳幼児	「きしゃポッポ」などの保育を伴う事業において、読み聞かせや絵本の紹介を行う。	生涯学習センター
6		健診時のおはなし会	乳幼児	親子のコミュニケーションや絵本に出会うきっかけ作りを目的に、健診時の待ち時間を利用して絵本の読み聞かせを行う。	保健予防課(※)
7	ブッククック	ブックトークの充実	小学生 中学生	一つのテーマでいろいろなジャンルの本を紹介するブックトークを夏・冬休みなどに行う。より多くの興味深い本を紹介できるよう職員のスキル向上を図るとともに、子どもたちへのPR強化に努める。	図書館
8	おはなし会・ブックトーク以外の子ども向け事業	町田市ひなた村創作童話コンクール	小学生 中学生 高校生	ひなた村条例4条(2)に基づく青少年の創作活動の機会提供の一環として、子どもたちの豊かな人間性を育むことを目的として行っている「ひなた村創作童話事業」の充実を図る。	ひなた村
9		「一日図書館員」・「子どもまつり」・「図書館入門講座」・「図書館の達人養成講座」の実施	乳幼児 小学生 中学生 高校生	子どもが図書館や本に興味を持つようになるきっかけ作りとして、「一日図書館員」・「子どもまつり」・「図書館入門講座」・「図書館の達人養成講座」を開催する。引き続きPRを強化し、参加者の増加を図る。	図書館
10		図書館見学の受入	小学生 中学生	子どもたちに図書館を知ってもらうため、学校と連携して図書館見学の受入れ校を増やしていくとともに、移動図書館「そよかぜ号」による学校訪問を行う。	図書館

2016年度の取組状況／特記事項	今後の予定／課題等
<p>【まあち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み期間に1回、中央図書館とさるびあ図書館との共催により、小学生向け科学あそび、乳幼児向けおはなし会と絵本の講座を実施した。 ・夏休み期間と1月に1回ずつ、ボランティアによる紙芝居とおはなし会を実施した。 <p>【ばお分館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日2回、職員が絵本の読み聞かせを実施している。その場にいる利用者(乳幼児とその保護者)に声をかけ参加してもらっている。利用者からの読み聞かせのリクエストにも随時対応している。 ・月2回程度、高齢者支援センターのサークル団体が手遊びや絵本の読み聞かせを実施している。 ・月1回、大型絵本や手作り絵本等を用いた特別なお話会を実施している。 ・小学生の利用者に絵本の読み聞かせを手伝ってもらっている。自分から手を挙げて乳幼児に読み聞かせをする小学生も数名いる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年度から中央図書館とさるびあ図書館との共催で、乳幼児向けおはなし会(年4回)を開催予定。 ・今後も継続的に実施予定。 ・日々のおはなし会では、小学生以上の意欲的な参加を促していきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・2016年11月3日開催の「資料館まつり2016」の催し物として紙芝居を上演。参加人数:中学生以下30人(前年度と同数、ただし、上演中に途中参加・退場が可能であるため、今年度・前年度ともに概算人数で30~40人です。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料館まつりでの紙芝居は継続予定。 ・子ども向けの展示を検討中。実現できれば関連企画を開催したい。
<ul style="list-style-type: none"> 「きしゃポッポ」や「ババと一緒にきしゃポッポ」で、0、1歳児の保護者を対象に、絵本や紙芝居の読み聞かせを実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 図書館から本を借りるなどしながら、引き続き実施する。
<ul style="list-style-type: none"> ・おはなしじょうろさん(ボランティア)により、3歳児健診の待ち時間に絵本の読み聞かせや手遊びを継続実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も継続実施予定。
<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み・冬休み等に、低学年向け、低~中学年向け等対象に合わせて、テーマに沿った本の紹介イベントを実施。工作や科学あそびと合わせた館もあった。8館15回。 ・学校の依頼で出張:小学校のべ6校15回、中学校のべ9校16回。 ※2015年度と比較して、件数は横ばい 	
<p>今年度は20回目の記念開催であるため、5月5日の春のひなた村まつりにおいてプレイベントとして、まちだ語り手の会による過去の受賞作品のおはなし会ブースを設置した。併せて募集期間中の7月25日に絵本作家・国松俊英氏による童話づくり教室を実施し、30人の参加があった。コンクールは6月1日~9月10日にかけて募集を行い、231編の応募があった。10~11月に予備審査、12月に本審査を行い、2017年2月5日に優秀作品の表彰式・作品発表会を実施した。表彰式では、20回目の記念イベントとして、ジャーナリスト・下村健一氏による審査員(映画作家・大林宣彦氏、映像作家・小林はくどう氏)への記念インタビューを実施した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・例年、300件を超える応募があったが近年減少傾向にあり、2015年度から応募数が300件を下回っている。 ・ひなた村は町田市中期経営計画に基づき、2019年度に指定管理者制度の導入が予定されており、事業の存続を含め検討を行っている。
<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み中に「一日図書館員」、「入門講座」、「達人講座」を実施。参加人数等は以下のとおり。 一日図書館員:5回計14人 入門講座(ハッカードツアー):1回9名(うち子ども7名) 達人講座「中高生向け・図書館の便利な使い方」:1回3人(当日キャンセルがあったため、受講は2名) ・としよかんまつり(子どもまつり):2017/3/24~29の期間(休館日除く5日間)に、おはなし会・ブックトーク他62プログラムを実施。参加者2,203人。 ・2017年3月、SNS(ツイッター)による図書館全体の情報提供が開始されたので、としよかんまつり、ちびヒロおはなし会などのPRを行った。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・学校の図書館見学受入31件(42回)。2015年度から2件増。また、学校以外に学童、保育園、PTAグループの申込みもあった。 ・調べ学習で、テーマを前もって連絡してくれた場合に、本を幅広く揃えて対応。2件(4回) ※同じ学校が数日にかけて来館する場合があるので、回数でもカウント。 	

通し番号		取組名称	計画対象	取組内容	担当課
11	(続き)おはなし会・ブックトーク以外の子ども向け事業	文学館での講座実施	乳幼児 小学生 中学生 高校生	文学館の特徴をいかした、子どもを対象にした講座等を実施する。内容により積極的に庁内他部門と連携を行い、共催を検討する。	文学館
12		マイ保育園登録時の絵本配布 (事業名:マイ保育園事業)	乳幼児	地域の未就園児子育て家庭の「かかりつけ窓口」として実施している「マイ保育園事業」では、登録の際に0歳のお子さんを持つ保護者に絵本を配布している。絵本に関しては、図書館と連携して0歳向けのものを選定している。	子育て推進課
13		イベント等における本の積極的活用	乳幼児 小学生 中学生 高校生	イベントや講座等を開催する際に、テーマや対象にあった本を展示・紹介する。	生涯学習センター
14		ブックリストの提供	乳幼児 小学生 中学生 高校生	子どもたちに本を紹介するために年代別ブックリストを作成し、連携課に配布協力をしてもらい、より多くの子どもたちのもとへ届けるとともに、子ども関係施設の選書の際に活用してもらう。 ・赤ちゃん向け「あかちゃんとのしむえほん」の提供 ・幼児向け「ほんのたからじま3・4・5さい」の提供 ・小学生向け「ようこそ本のたからじましん1ねんせい」、「本のたからじま」1・2年生、3・4年生、5・6年生、「みんなでよう子どもの本」の提供 ・ヤングアダルト向け新刊図書案内「YA通信」の提供	図書館
15	読書学校活動	教育課程における読書活動の明記	小学生 中学生	読書活動について教育課程「指導の重点」へ明記し、市立小・中学校において特色ある読書活動に取り組む。	学校・指導課

2016年度の取組状況／特記事項	今後の予定／課題等
<ul style="list-style-type: none"> ・小学生対象の俳句教室では、生涯学習総務課と連携し、一般には入れない文化財を見学し好評を得た。 ・町田在住のアーティストとの共催で、ワークショップ「ことばとアートTシャツ」を開催し小中学生15人の参加があった。 ・文学館の開館10周年を記念した事業として夏休み親子俳句教室を実施し6組の参加があった。 ・夏休みには小学校3校で出前授業を実施し、計136人の参加があった。 ・7月に小学生対象に暑中見舞いはがき講座を開催した。 ・中学～大学生対象の事業として詩のワークショップを実施し、7人の参加があった。 ・高校生・大学生対象の読書会を月1回開催した。 ・12月に小中学生対象に年賀状教室を、5歳から小学生を対象にクリスマスお楽しみ会を実施した。 ・1月にお正月イベントとして、小学生向け百人一首カルタ会、能のワークショップを実施した。 ・3月に中学校への出前事業「社会人先生」を実施した。 	・今後も継続事業として実施予定。
地域の未就園児がいる子育て家庭の「かかりつけ窓口」として実施している「マイ保育園事業」では、登録の際に0歳のお子さんを持つ保護者に絵本を配布している。	・今後も継続して行っていく。
・平和祈念事業(8月)において、戦争や平和に関する紙芝居の読み聞かせを行った。また平和に関する「読みたい本コンテスト」で大人のプレゼンに対し、子どもが審査員になるイベントを実施した。	・今後も平和祈念事業の中で、継続したい。
<ul style="list-style-type: none"> ・4月、市内市立小学校入学式で、「としょかん1ねんせい」事業の一環で、「ようこそ本のたからじましん1ねんせい」を全配布。 ・夏休み前に、「本のたからじま(1・2年生、3・4年生、5・6年生向け)」を、奇数学年の全児童に配布。 ・「みんなでよう子どもの本」は年4回＋総集編を発行し、子ども関係施設にて配布。 ・市内の全中学校・公立高校、私立学校等40校、子どもセンター等へ、YA通信を毎月配布。 	<ul style="list-style-type: none"> ・6月「ほんのたからじま(3、4、5さい)」を、保育園・幼稚園に配布予定
<ul style="list-style-type: none"> ・12月16日に実施した「2017年度町田市小・中学校教育課程編成及び届出説明会」において、特色ある読書活動の充実に取り組むことを明記するよう説明した。 ・市内小・中学校62校全校において、読書活動を教育課程「指導の重点」に位置づけ、明記した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書指導の充実及び各教科等における学校図書館活用の推進 ・学校図書館指導員等の研修機会を増やす。

基本目標Ⅱ ◎いつでも身近なところに本がある環境作り

通し番号	取組名称	計画対象	取組内容	担当課
16	図書館の児童資料の充実	乳幼児 小学生 中学生 高校生	図書館において、子どもたちの興味関心や調べ学習に対応できる蔵書構成、資料の充実に努めるとともに、引き続き幅広いニーズに迅速に応えられるよう、情報収集に努める。	図書館
17	公立保育園および地域子育て相談センターでの図書資料の充実(事業名:保育園事業および子育てひろば事業)	乳幼児	公立保育園では、在園の乳幼児を対象に、地域子育て相談センターでは、地域の子育て家庭を対象にそれぞれ図書資料を用意する。本の購入だけではなく、図書館の団体貸出や再利用本の受入れ等を利用しながら、資料の充実を図る。また、希望に応じて、家庭への貸出も行い、親子で絵本をゆっくり見ることができるようにする。	子育て推進課
18	学童保育クラブ・子どもセンターでの図書資料の充実	乳幼児 小学生 中学生 高校生	学童保育クラブ・子どもセンターは、図書館の団体貸出や再利用本の受入れなどにより、資料の充実を図る。	児童青少年課
19	「学校図書館充実ハンドブック」の活用	小学生 中学生	「学校図書館充実ハンドブック」の活用により、市立学校図書館の蔵書及び運営の充実を図る。	学校・指導課
20	学校図書館の蔵書整備	小学生 中学生	学校図書館の蔵書を計画的に整備するため、2013年度に「町田市立学校図書館蔵書整備計画作成指針」を策定した。2014年度から2018年度までの5年間で、文部科学省が定める学校図書館図書標準を全市立小・中学校が達成できるよう、各校で作成した「学校図書館蔵書整備計画」に基づき、学校図書館資料の充実を図る。	学校・指導課 教育総務課
21	学校図書館コンピュータシステムの運用による資料の有効活用	小学生 中学生	学校図書館コンピュータシステムの運用により、全市立小・中学校が、統一かつ適正な蔵書管理を行うとともに、蔵書管理、貸出・返却、蔵書統計一覧等の機能を十分に活用し、学校図書館資料の有効活用を図れるよう支援する。	学校・指導課 教育総務課 教育センター

2016年度の取組状況／特記事項	今後の予定／課題等
<ul style="list-style-type: none"> ・全館担当者出席の選定会議で、新刊(現物)の内容を確認して発注を行っている。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・公立保育園では在園の乳幼児を、地域子育て相談センターでは地域の子育て家庭を対象に図書資料を用意し、本を読んだり貸りたり出来る環境を整えている。 ・貸出再利用本の受け入れや図書館の団体貸出を利用し、図書の実用を図っている。 ・年齢、発達に合わせて定期的に本棚の絵本の入れ替えや分類を行い、整理整頓をしている。 ・地域の利用者や在園の保護者へのお便り等で本の紹介をし、親子で本を読むきっかけ作りをしている。 ・ボランティアによる読み聞かせを行っている。 ・本の扱い方、利用の仕方等、職員が図書館員から研修を受けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き本と触れ合う環境を整えていくとともに、本を大切に扱うことを子どもたちに伝えていく。 ・中学の生徒が授業で製作した絵本を職員が読み聞かせを行い、子ども達の反響を中学校に伝える。 ・絵本や紙芝居を購入予定。
<p>【ばあん】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者や地域の方から不要となった本を提供していただき、本を有効活用している。今年度は児童書など新書を購入した。 <p>【つるっこ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の方から、家庭でみななくなった絵本などを提供していただき、その都度中身も確認した上で、有効活用している。 <p>【ばお】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館のリサイクル本の提供や利用者からの寄付本を有効活用している。 <p>【ただON】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館のリサイクル本の提供や利用者からの寄付本を有効活用している。 <p>【まあち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者や地域の方から寄付していただいた本や図書館のリサイクル本を活用している。 <p>【ばお分館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館のリサイクル本を利用している。また今年度は新規50冊程度の購入を予定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提供される本は、内容の確認をし有効活用していきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館担当者研修において、「学校図書館充実ハンドブック」に記載されている内容に基づいた取組を行っている学校図書館の見学を行った。 ・学校図書館担当者研修において、特色ある学校図書館の取組についての紹介した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学や高校の図書館を見学する研修 ・図書館担当者研修会においてそれぞれの学校の優れた取組を情報交換する機会を設ける。
<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館担当者研修において、蔵書の整備において充実している学校の事例を紹介。 ・各校が作成した「学校図書館蔵書整備計画」に基づき、必要な予算配当を行った。 ・「学校図書館蔵書整備計画」の、2016年10月31日時点の進捗状況を確認した。 ・「学校図書館蔵書整備計画」の、2016年10月31日時点の進捗状況に基づき、12月に学校図書館図書標準を達成していない学校へ必要な予算の追加配当を行った。 ・「学校図書館蔵書整備計画」の、2017年3月31日時点の進捗状況を確認した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会の増回を行い、情報交換の場を多く設定し有効活用する。 ・学校図書館図書標準を全市立小・中学校が達成できるよう、次年度以降も引き続き予算の確保に努める。 ・各校が作成した「学校図書館蔵書整備計画」の進捗状況を確認する。
<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館担当者研修会において、講師を招聘し学校図書館コンピュータシステムの研修を実施。 <p>情報BOX(学校図書館システム)活用インデックスを町田市教育情報ネットワークに掲載し、教職員が広く活用できるよう、環境を整備している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・導入されているバージョンによって操作性に違いがあり、一部有効活用が図れない。
<ul style="list-style-type: none"> ・各学校ごとに予算措置していた毎年のデータ更新費用について、教育センターで一括して予算化し、各学校が最新のデータでシステムを活用できるようにした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・システムの安定稼働を図る必要がある。

通し番号		取組名称	計画対象	取組内容	担当課
22	保護者に向けた	「子育てひろばカレンダー」の発行 (事業名:子育てひろば事業)	乳幼児	保育園で実施している子育てひろばに関する情報誌「子育てひろばカレンダー」に、図書館で開催しているおはなし会情報を掲載している。毎月25日に発行し、市内約160箇所配布している。	子育て推進課
23		「生涯学習NAVI」の発行	乳幼児 小学生 中学生 高校生	市民が参加できる講座・講演会、イベント情報を集めた情報誌「生涯学習NAVI」の中で、読書や読み聞かせに関する講座、おはなし会の情報を発信する。	生涯学習センター
24	読書情報の発信	「親と子のあそび場情報」の発行	乳幼児 小学生	保護者が図書館を身近に感じ、及び就学前の子どもが絵本の読み聞かせなどを通じて本に興味を持つきっかけとなるように、定期で実施する「おはなし会」の記事を「親と子のあそび場情報」誌に掲載する。	子ども総務課
25		「家庭学習の手引き」の提供	小学生 中学生	「家庭学習の手引き」を市立小・中学校に通う全児童・生徒の家庭へ提供し、読書習慣の確立を啓発する。	学校・指導課

2016年度の取組状況／特記事項	今後の予定／課題等
保育園で実施している子育てひろばに関する情報誌「子育てひろばカレンダー」に、図書館で開催しているおはなし会情報を掲載している。毎月25日に発行し、市内約160箇所配布している。	・今後も継続して行っていく。
・子どもとその保護者を対象とした、おはなしの会や紙芝居や絵本、ことば遊びのイベントの情報を発信した。	・引き続き、読書や読み聞かせに関する講座、おはなし会の情報を発信する。
発行なし。(年1回の発行のため、イベント内容を詳細に記載できないことや、記載する情報がホームページやメール配信(ほっとメール)等と重複していることもあり、2015年度で終了)	発行なし。
・「家庭学習の手引き」を2016年4月に小・中学校の新1年生に配布。 ・学力向上推進プラン第2次の中に、家庭での取り組みを掲載する。	・活用状況の調査方法を検討予定。 ・学力向上推進プラン第二次に基づいた取組について学力向上推進フォーラムを通じて啓発する。

基本目標Ⅲ ◎子どもの読書に関わる人の配置と育成

通し番号	取組名称	計画対象	取組内容	担当課
26	保護者向け絵本の読み聞かせ講座の実施	乳幼児 小学生	保育園・幼稚園や小学校で読み聞かせを行っている保護者に対して、絵本の読み聞かせ講座を実施する。充実した講座にするため、引き続き職員間でスキルの共有と向上を図る。	図書館
27	児童文学講座の実施	乳幼児 小学生 中学生 高校生	児童文学に関する講座等を行う。	文学館
28	施設運営職員育成研修	小学生 中学生	図書指導員が司書教諭と連携して、蔵書管理や環境整備、子どもへの働きかけ等の多様な活動の充実を図る。	学校・指導課
29	図書指導員・司書教諭への図書館研修	小学生 中学生	市立学校図書館に携わる職員(司書教諭・図書指導員)の研修を充実させ、円滑な運営を図る。	
30	新任教諭への図書館研修	小学生 中学生	今後の授業に役立つよう、市立小・中学校の新任教諭への図書館実地研修を行う。	
31	ボランティアおはなし会ボランティアの養成	乳幼児 小学生	図書館のおはなし会で活動するボランティア養成講座を開催する。引き続き新規のボランティアを養成するとともに、講座修了者に対してフォローアップの研修を検討し実施する。	図書館
32	文学館おはなし会ボランティアの養成	乳幼児	文学館事業のボランティアの技能をスキルアップする。	文学館

2016年度の実施状況／特記事項	今後の予定／課題等
<ul style="list-style-type: none"> ・4件実施(依頼は5件。1件、直前に先方の事情による取りやめがあった) ・保育園、地域子育て相談センター、小学校PTA(読み聞かせグループ)等からの依頼により出張。金森図書館が初めて担当に参加した。 ・3月 生涯学習センターとの共催で、会場を忠生図書館とした集合形式の、小学校での読み聞かせについての講座を実施。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・瀬田貞二生誕100年を記念した連続講座を開催し、3回で計211人の参加があった。 ・昨年立ち上げた児童文学市民研究会に市民12人が継続登録し、研究を行った。 ・児童文学市民研究会において、児童文学連続講座の講義録と研究記録を作成した。 ・2016年度の講座受講者アンケートを分析し、2017年度の講座内容を検討した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の研究意欲を促す研究活動の場の提供、講座・講演会の実施。
<ul style="list-style-type: none"> ・研修会を3回実施し、図書館指導員と司書教諭の連携した実践を紹介した。また、蔵書管理、環境整備、学校司書資格の取得方法など、毎回情報交換の場を設定しながら活動の充実を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年度の研修では研修会数を5回に増回。 ・大学と連携した大学図書館の研修会の実施
<ul style="list-style-type: none"> ・夏季休業中を利用し、学校図書館システムや中央図書館でブックトークについて研修を行った。具体的な活用方法を学ぶとともに、学校で取り組めるブックトークの事例を通して図書指導員が自校で活用できるように、工夫を述べ合う情報交換の時間を設定した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・司書教諭・図書指導員のニーズに応じた研修会を企画。 ・大学図書館と連携した研修会の実施。
<ul style="list-style-type: none"> ・研修会を1回実施した。 ・中央図書館の使い方について、中央図書館の職員の方から説明を聞く機会を設定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年度の研修会の日程調整、研修内容等を中央図書館と連絡を取り合い、研修計画を作成。
<ul style="list-style-type: none"> ・10月 乳幼児向けおはなし会ボランティア養成講座 修了10人 ・11～12月 おはなし会ボランティア(語り手)養成講座 修了10人 ・3月 スキルアップ講座「わらべうたであ・そ・ぼ」受講21人 	
<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児向けおはなし会ボランティアのスキルアップを目的として、絵本とわらべうたの講座を実施した。 ・2016年度の研修受講者アンケートを分析し、2017年度の研修内容を検討した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアのニーズを汲んだ、スキルアップ講座の実施。

※組織改正による担当名変更(2015年度から)

子育て支援課⇒子育て推進課

健康課⇒保健予防課